

千葉県議会議員

# ふじしろ政夫と共に県政・市政を変えよう

発行 ふじしろ政夫

政務調査報告ニュース 2012年4月号

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50

TEL&FAX 047-445-9144

E-メール masao.fujishiro@zc.wakwak.com

ホームページ <http://e-kamagaya.com/>



ふじしろ政夫

## 1兆6,000億円県予算で何をするのか

—カジノよりも健康チェック体制と新エネルギー政策を—

森田知事一期目の最後となる平成24年度県の予算が可決されました。(3/16)

1兆6,001億円の財源は、県税6,294億円(△46億円)に、国からの交付税1,760億円、臨時

財政対策債1,710億円、「みどりの基金」70億のとり崩しと退職手当債154億円でまかなう形。県債残高は2兆8,658億円に、財政調整基金の残高は20億円という厳しい綱わたりの中での予算編成です。

**森田知事が力を入れた主な施設**は、“安全・安心”の為に、移動交番1億5,200万円、防犯カメラ5,000万円。千葉の経済・観光活性化に向けて知事のトップセールス(4,500万円)と、カジノ・複合施設導入による成田空港周辺の活性化。更に、子ども医療費助成を中3年入院費まで(+4.5億円)拡大、特別養護老人ホームを500床分20億円の計上。

3.11大震災への対応は、インフラの復旧・復興への資金として127億円を、平成23年度補正予算(1,000億円)につづいて支出されています。

しかし、**今もっとも重要な課題**に対しては、まったくといっていい程、ビジョンも予算も出されていません。

①原発事故後、ホットスポットでもある千葉県におけ

る健康診断・チェック体制をどうするのか予算0。(福島県の調査をながめている)

②「原発をやめるのは現実的でない」(森田知事)といまだに言いつづけているが故に、新エネルギー政策がおざなりでしかない。どの様な自然再生可能エネルギーを千葉県の新エネルギー政策としていくのか、県としてのビジョンなし。

各市町村の行う太陽光発電設備助成への補助として3億円が大きな事業。(国の動向を注視する。民間のアイデアをまっています)

③更に、2008年(重化学工業の終焉)以降すべての国々に問われている課題、新たな産業(知識産業など)をどう千葉県の中でつくり出していこうとするのかまったくなし。いまだに重高長大の「木更津バルク戦略港」に夢を見ている状況。

④“グレードアップ成田とカジノ”ばかりをはしゃいでいるだけで、千葉県全体の経済・生活のアップの為に公共交通をどうするか、方向性なし。東葉高速・北総鉄道の異常に高い運賃はそのままです。

「元気なちば県!」。知事のパフォーマンスや、全国で初めて県立高校で「道徳」の必修といった精神論では、千葉県が直面している喫緊の課題である、放射能対策・新エネルギー対応・新たな経済と社会の構築、地域医療の具体化等を実現できません。ビジョンと予算を一刻も早くたちあげていく必要があります。

## 2月定例県議会から

### ☆中学3年入院費助成に

子ども医療費助成は平成24年度59億2,900万円計上され、昨年より3億2,900万円増額です。

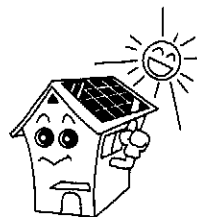
これまで小学校3年まで通院・入院の費用助成をしていましたが、入院について中学校3年まで実施することとなります。(実施は、平成24年12月から)

1回の自己負担は300円、所得制限はあります。森田知事の公約・中3まで通院も助成とするには、あと26億円/年間の財源が必要だとのこと。

※鎌ヶ谷市は、平成24年4月1日から所得制限をなくします。(鎌ヶ谷市議案5号・3000万円)

### ☆少なすぎる太陽光発電設備導入補助・3億円

1kwあたり2万円(上限7万円)と前回同様です。しかしこの制度ですと、各市町村がおこなっている国の



助成14.4万円、鎌ヶ谷市1万円/kw(上限3万円)、に7万円が上乗せになるのではないのです。市町村がおこなう助成対象を拡大する財源に使われて終わってしまいます。それにしても、4,200件分しか用意してないのでは、少なすぎ

て、“新エネルギー立県”へとカジを切ったとは到底言えません。

# 健康福祉常任委員会での —ふじしろ政夫の議論—

## 低線量・内部被曝に対する 健康チェック体制を！ —ペトカウ効果—



「人間と環境への低レベル放射線の脅威」あけび書房より

昨年3.11福島原発事故以降、千葉県も、ホットスポットがあり、場所によっては福島県内の地域よりも高い空間線量を示しています。特に18才以下の乳幼児、女性への健康診断、チェック体制をとるべきとの要請に対して、県当局は、「国の動向を注視する」「福島県の健康調査結果を

みて」と言うばかり、更に「福島県での内部被曝検査（ホールボディカウンターで）の結果をみても、健康に影響が及ぶ数値ではない。」と答弁。

「福島県で2年後5年後10年後に悪い結果が出たら、その時千葉県もチェックしましょうでは遅いのです。」と早急に体制をくむよう要求しました。

低線量・内部被曝の問題としてカナダの医師、アブラム・ペトカウ氏の発見“ペトカウ効果”についての認識は健康福祉部にはまったくありませんでした。

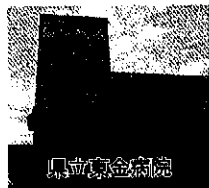
(参考) ※ペトカウ効果：細胞膜を破壊するにはX線の大装置から全量35シーベルトの高線量率照射が必要であったが、水に溶かした放射性塩化ナトリウムから毎分0.01ミリシーベルトという低線量率を長時間照射すると、全量でわずか7ミリシーベルトの長時間照射で細胞膜は破壊された。

“少量で、慢性的な放射線照射は、高線量の短時間照射よりもその影響が大きい”といった低線量・内部被曝のメカニズムです。

先般も弘前大による福島県の県民調査で、放射性ヨウ素を最大87ミリシーベルトまで被曝している実態が明らかにされました。65人のうち50人からヨウ素が検出されたそうです。調査をする時間がおそくなればなるほど実態をつかめなくなることはチェルノブイリで経験しているはずで、千葉県も健康調査の開始に向けて具体的に検討すべきです。

## 県立東金病院の役割と 東金・九十九里地域医療センター

県立東金病院は今、191床のうち稼働しているのが30床。外科は閉鎖中。「災害拠点病院」「救急基幹センター」の指定病院としての機能はまったく果せません。「平成26年4月に新しい東金・九十九里地域医療センター（314床）ができるから」との県の答弁。“わかしお医療ネットワーク”をつくり、地域医療連携バス、循環型医療連携を実践し、下肢切断が全国の5倍もあった糖尿病患者の状況を改善した県立東金病院の地域医療づくりは、まったくいかされていま



ん。新しくつくろうとする東金・九十九里地域医療センターにどう引き継がれるのかもこれからの検討というお寒い状況です。これでは、地元住民は可哀相です。

県病院局には県立病院の役割を、全県の医療圏を越えた“高度医療”に限定し、“今後の医療のモデルとなるべき先進的な取組み”といった視点が欠けてます。即ち“わかしお医療ネットワーク”のような取組み＝地域医療のあり様として長野県佐久総合病院・諏訪中央病院で取組まれている“住民参加の地域ケア（総合医・訪問看護）を中心にした高度医療から、プライマリーまで”の視点がまったくありません。

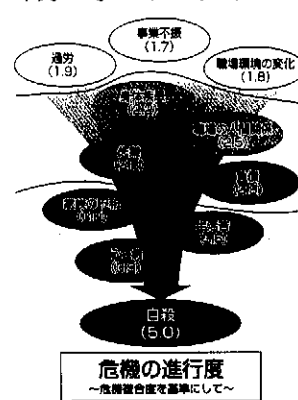
ですから、平成26年4月にオープンとなる東金・九十九里地域医療センターで働く医師は、トップ3名ほどを早めに手当てするだけで、それ以外の27名の医師は平成26年1月に着任すれば大丈夫といった認識です。

東金・九十九里地域医療センターは、3次救命救急として、又、1次も2次をやると言っているが、314床で病床が足りるのか、運営が成りたつのか？ 救命救急部門の毎年1億円の赤字を周辺自治体に負担をお願いしても、いまだに一市町村も同意していない現状で、3次救急ができるのだろうか？ 120億円程の建設費に対し、県は85億6,000万円の助成をして、進めようとしています。新しくできる病院の位置づけが定まっていない状況です。検討すべき課題は多すぎます。

地域住民参加の地域医療をつくっていくべきです。

## 自殺対策の効果出す

1998年以降、日本では毎年3万人以上の方々が自殺においやられています。2万人から3万人に増えそして減らない理由が明らかに、経済的要因（労働環境の悪化、不況、貧困格差）にあるにもかかわらず、国は「自殺対策基本法」をつくりはしましたがこの根本的な部分に手をうたず今日にきています。



千葉県は、来年度予算に1億4,724万円の“地域における自殺対策緊急強化基金”を計上しています。H21年度からの基金とのことです。自殺者はH21年の1,464人（10万人あたり23.8%）からH23年1,442人（23.2%）へと横ばい状況です。

国も目標としている20%減少にはほど遠く平成17年23.9%から平成23年23.2%で減少率は0.7%です。毎年1億円以上のお金をかけているのですが効果がない。

東京都足立区では、NPOライフリンクと連携し、都市モデルをつくり、ゲートキーパー研修（3,000人以上受講）をして対策をとり、減少へと動き始めています。

自殺直前にはほとんどの人がうつ病になりますが、それに至るまで「事業不振」「疾病」「過労」「失業」「家族の不和」「企業での人間関係」といった主な10の危機要因が4つ程重なってくることに着目してそれぞれの段階でのゲートキーパーによる防止対応です。行政が本気になるかどうかで、この自殺率は動きます。

それは、秋田県での取組み、そして今回の足立区の

取組みから明らかです。

千葉県の対応は、“うつ病”に特化しすぎているとされます。又、ただ“元気なちば”といってもその原因である社会的要因の解決方法としてのパーソナルサポートサービス、ワンストップサービス（貧困と自殺の視点）をも、とり入れようとしていません。

1日100人近くの方が自殺においやられる社会は異常です。

心やさしい社会にしましょう。

## 特別養護老人ホーム建設事業補助 20億円

千葉県の高齢化率は平成22年132万人（21.5%）が平成27年には150万人とこれから急スピードで上がってきます。

今、千葉県下、18,800人の方々が施設入所を希望してまっています。

今年の県予算では特養老人ホームの建設補助として1床400万円×500床＝20億円を手当てしました。

これまで政府が推進した地域密着型（29名以下）の『特養』は、事業者が採算ベースに乗せることができず、拡大しませんでした。在宅に近いところでの少人数での老人ホームが成立つような財政的支援の制度設計が必要と思われます。

## 千葉県の教育改革は何をめざすのか？

### 中・高一貫教育と職業コース



県立高校の改革プラン（H23.11）が出されました。高校進学率98%の中、高校生も多様化しているので、それに対応して ①普通科&普通専門学科コース ②職業系専門コース ③総合学科と

大別し、進学指導重点校での“単位制”、千葉高につづいて東葛高校に中学校を併設する“中高一貫”（平成28年度から）、総合学科では『産業社会と人間』の必修、普通科～職業コースの多様なコースを2年から選択。

進学校となる普通科では、東葛高校に医歯薬科コース（H26～）、千葉女子に教員基礎コース（H26～）などをつくりまします。

総じて、高度な進学校と職業学校とに分別した教育が、県立高校のメニューとして出されることとなります。

改革の主要な目標は、①道徳教育の推進②キャリア教育、職業教育の充実です。

平成25年度から千葉県の県立高校では、35単位時間の「道徳」が必修となります。

更に、規模の適正化として、「大原」「岬」「勝浦若潮」の三校を平成27年に大原の学校に統廃合する案が出され、各地で反対の声があがっています。

グローバル化と効率化、能力主義と道徳教育、キャリア教育の名のもと、高校から将来の方向の選別教育がおこなわれようとしています。

まさか「新時代の日本的経営」で経済界が要求した1割のエリート労働者と9割の自由労働者（いつでも首を切れる）に対応した教育ではないことを願う次第です。

## “カジノ”を千葉県の顔に???

2/18、三菱総研による成田空港周辺での「カジノ、MICE（会議・研修・学会・展示）機能を含む複合施設の導入検討調査」（県より1500万円委託）の中間報告がありました。

A案：歌舞伎・温泉の日本文化型（延床20万㎡）とB案：国際標準のIR（複合施設）（延床50万㎡）の二つの案が出され、外国からの客の増加予想がアンケート調査されました。成田周辺にIRができれば訪問先を日本に変える見込みは、0%の割合がA案で67%、B案で50%とのこと。又、カジノにおける犯罪の増加、ギャンブル依存症へのリスク対策の必要性も報告されておりました。

カジノに積極的な森田知事が昨年11月視察した、シンガポールの「マリーナ・ベイ・サンズ」の規模は、土地15.5h、延面積58万1400㎡。カジノは3%未満の面積、投資額55億米ドルとのこと。

諸外国のIRとの差別化がなければ成功しないのでは……

『カジノ』をやれば“金と人”が集まってくるといった浮ついたギャンブル的視点から脱却し、冷静に考えるべきだと思われます。本当に、千葉県の顔はギャンブル・カジノなのだろうか？

がんばろう！千葉



## 原発はいらない！

### 3.11福島県民大集会に参加して

戸部 光枝

3月11日12時過ぎ、郡山の集会に参加するためにバスで郡山市内に入った。昨年この時間この街には、あのような大事故がおこることなど誰も予想しない、ごく普通の生活があった。今、バスの窓から見える街は、放射能という魔物から身を隠し、息をひそめているように私には見える。

会場となった野球場には16,000人の人が集まり、「福島の事故を無駄にしないために『原発はいらない』の声をあげよう」という宣言が採択された。

いつになったら事故前の生活に戻れるのだろうか。この郡山でも放射能の数値は高い。小さな子ども達やこれからの将来を担う若者たちが、普通に暮らせる社会がいつ訪れるのか。東京近郊に住み、東京電力の電気を使っている私たちの生活が、地方の犠牲の上に成り立っていることを今度の大事故で痛感させられた。東電や政府が原発が本当に安全だというのであれば、東京や千葉に原発を作れるはずである。

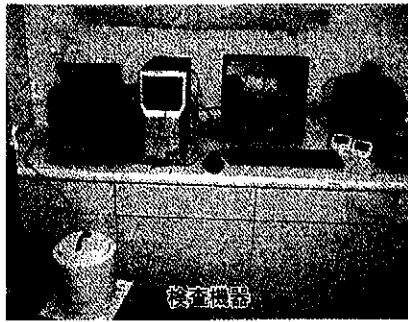


「さようなら原発」1000万署名  
ご協力ありがとうございます。

昨年から今年の2/28まで、皆様のご協力により、428筆の署名を本部へ届けました。脱原発、新エネルギー社会をつくっていきましょう。

## 市民からの持ち込み“食材”検査へ

消費者庁からの放射性物質検査機器の貸与（無償）が昨年11/30決定し、鎌ケ谷市はこれまでの農林水産省からの補助による機器とあわせて2台になります。今回の機器で、消費者（市民）からの持ち込み食材の無料検査がおこなわれます。総合福祉センター4階に設置され、3/15から市民からの予約開始です。1検体20分程の時間、前後あわせて45分位で結果がその場でプリントアウト。午前2検体、午後3検体との予定だそうです。持ち込む市民に検体の「きりきざみ」「洗う」はやってきてもらうとのこと。検出限界は10Bq/kg。



当初は、白井市との共同使用（白井市は第三次申込みが決定しているので白井市に機器が入るまでの間）、週3日が鎌ケ谷市、2日が白井市です。

※厚生労働省食品安全基準（4月より）  
年間許容線量 1ミリシーベルト

これまでの暫定値の1/5以下になります。

一般食品 (野菜、肉、魚)	100Bq/kg	牛乳	50Bq/kg
乳児用食品	50Bq/kg	飲料水	10Bq/kg

## 新京成連続立体交差事業

—鎌ケ谷市予算3億8035万円—



県の平成24年度予算で20億6200万円が計上され、鎌ケ谷市の予算では市負担分として3億8035万円が計上されております。1日も早い新京成の高架化が望まれます。

るわけですが、現在の進捗率は47%、平成24年度末で53%になります。

総事業費350億円の約1/6、51億円が鎌ケ谷市の負担です。平成29年度完成に向け、今北初富駅周辺で「仮線」へ向けた工事がおこなわれています。県の事業ですので、県議会の中で早期完成を訴えていきます。

市単独事業の初富駅前広場は“けやきネット”と市との間で色々な案が議論されています。けやきなど木々を残しての広場づくりの案がきまる段階でパブコメをすること。『ザ・プライス』の建替えもあり、周辺道路の課題解決への総合的な再開発構想へと変わってほしいものです。

## 大柏川第二調節池

—平成24年度県予算2億8800万円—



馬込沢地区（二和川）の洪水対策、又真間川水系の洪水対策として重要な“大柏川第二調節池”の事業は、当初平成26年度完成として始まりましたが、予定よりも延期しそうな様子です。現在用地取得率71.3%、事業進捗率37.1%（総事業費100億円）。

“水を抜く工法”を実験しておりましたが、湧水が多く無理とのこと、掘削方法を検討しているところです。約1m程の掘削、1.5mの堤をつくって、17.3hの土地に10万1000m<sup>3</sup>の水を貯留する予定です。予定地の75.8%が鎌ケ谷市の土地。“はんの木”などは残した形で多自然型の調節池になることは、県も市も了解済。

鎌ケ谷市の都市計画道路をどうするか、市と住民との間で相談されています。又、「ある程度メドがついた段階で公の検討会で住民と行政の議論の場をもつ」と県の河川整備課の回答です。ほたるの里もある豊かな生物多様性の湿地を、市民の心なごむ調節池にしたいものです。

## 景観計画策定

鎌ケ谷市も景観行政団体になり（3/23）、景観法に基づく、景観計画及び条例を策定することが出来るようになりました。

県下で計画策定済は9市。鎌ケ谷の街づくりにとって大きな一歩をふみ出しました。まちづくり条例は、真鶴の“美の条例”に代表されるよう、なかなか司法の場で認められなかったという歴史があります。

国立市の“大学通りの景観”をめぐる明和マンション建設反対運動の中「景観利益は法的保護に値する」との司法判断を引出した国立の市民自治は「景観法」の制定へ大きな力となりました（上原元国立市長）。

谷津の景観、田園風景、金木犀、こぶし、梨の花咲く住宅都市空間をどう守り発展させていくか、新鎌ケ谷駅周辺の街づくりガイドラインをどう生かしていくのか。多くの市民が参加して“ふるさと鎌ケ谷”の景観をつくっていきましょう！

## お知らせ

### □ふじしろ政夫県政報告会

4月29日（日）13：30～ まなびい

### ☆上原公子さんのマンション求償裁判

東京地裁 5/17 13：30～ 703号法廷

### ☆大江健三郎さん講演会

5/3（木）14：00～

松戸市民会館ホール 500円（チケットあり）

### ☆法律弁護士無料相談

要予約 ふじしろ県議まで

4/28（土）、6/23、7/21 13:00～

